

# 「産地連携フォーラム」 会員限定オンラインセミナーのご案内

- 「産地連携フォーラム」では、先進的な取組を行う食品事業者や生産者の方などを講師としてお招きし、**全6回の会員限定セミナー**を開催しています。
- **参加費は無料**で、さまざまな視点から産地連携の事例を学べる貴重な機会です。ぜひお気軽にご参加ください。

**無料会員登録はこちら**

※セミナーのお申込みには  
会員登録が必要となります。



	開催日時	登壇者	テーマ
第1回	12月24日（水）	日本大学 生物資源科学部 食品ビジネス学科 清水教授	「 <b>産地連携の重要性</b> 」（※終了しました）
第2回	1月20日（火）	農業利益創造研究所 平石理事長 有限会社グリーン 平石会長	「 <b>生産者の経営改善</b> 」（※終了しました）
第3回	<b>1月28日（水）</b>	<b>ハウス食品グループ本社株式会社 株式会社杉本商店</b>	「 <b>新たな産地形成</b> 」 高千穂郷・奥阿蘇地域において、干し椎茸生産者の農閑期を活用し、国産山椒の調達ルート確立を目指す「山椒の産地形成プロジェクト」の事例から、新たな産地を見つけるヒントを提供します。
第4回	<b>2月10日（月）</b>	<b>日本デルモンテ株式会社</b>	「 <b>加工用原材料と契約栽培</b> 」 露地栽培が可能で、契約栽培による収入の安定が期待される加工用トマトについて、契約栽培の取組事例を紹介。産地形成に古くから取り組んでいる加工用トマト業界の事例から、継続して産地形成に取り組む秘訣を学びます。
第5回	<b>2月16日（月）</b>	<b>キューピー株式会社 くにみ農産加工有限会社 バジル生産者</b>	「 <b>気候に合わせた産地開発</b> 」 大分県国見町における露地栽培のバジル産地開発に至るまでの取組から、気候適性を見極めた産地選定とメーカーと産地との長期的なパートナーシップ構築について学びます。
第6回	<b>3月6日（金）</b>	<b>株式会社マルヤナギ小倉屋 みのり農業協同組合（JAみのり）</b>	「 <b>契約栽培のポイント</b> 」 生産者と地元農協との連携による国産もち麦原料開発の取組等を紹介。品種の選定から栽培方法の確立まで、原料の安定調達に至るまでの生産者との関わり方について学びます。

※第4回～第6回の詳細なテーマについては調整中のため、今後変更となる可能性があります。